

1 人乗りロボ「ラクロ™」都心部モデル地区、月額1万円シェアサービスを提案

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、7月より発売する一人乗りロボ「RakuRo™(ラクロ)」の普及にむけて、東京都心部で公道を含めた地域での具体的な活用提案をいたします。ラクロのニーズが高い自立型高齢者施設や高齢化の進むマンション群エリアにおいて、ラクロをシェアすることで、リーズナブルに利用しやすくなります。ZMP は、ラクロの普及を通して高齢者が自立した明るい世の中の実現に貢献してまいります。



ラクロシェアで高齢化社会におけるお散歩やレストランへの外出をラクに楽しく

現在、超高齢化社会を目の前に控え、高齢者の「移動」が社会問題になっています。地方だけでなく、都心部や近郊のニュータウンや団地といったエリアにおいても高齢化による免許返納に伴う日々の生活に必要な移動手段の確保は、タクシードライバーの不足、公共交通機関の廃線が顕著になり、喫緊の課題となっています。これら移動手段の問題は、高齢者の引きこもりや健康状態の悪化などから、長期治療に伴う医療費の増加にも繋がってまいります。一方で免許返納をした高齢者の身近な移動手段として普及してきた電動車いすやシニアカーは、運転時の誤操作による事故やヒヤリハットも大きな課題として報告がされています。

そこで ZMP では、自動運転により利用者の誤操作などの事故を防止するラクロを、マンション群エリアの地下駐車場を活用し、地域でラクロをシェアすることで近隣エリアの散歩や地域の病院、スーパーやレストランまで気軽に外出できるような地域社会をご提案します。

【都心部モデル地区でのラクロ活用提案】 <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro/case/city-area>

■ ラクロ活用の具体的な提案内容

例えば高層マンションは1棟に1000~2000人が居住しており、後期高齢者(75歳以上)の割合を15%と仮定すると、約150~300人がラクロ利用の対象となります。シェアリングサービスとして月額1万円で5台程度を運用することで、マンション内で多くの自立した高齢者が利用できると想定しています。高層マンション群は、河辺や公園など散歩に適したエリアが私有地で繋がっているため運用もしやすいといった特徴があります。私有地でラクロに十分に慣れたうえで、その後歩道(公道)を走行するなど受容性を高めることができるなど、段階的に安心して近隣のレストラン、病院など活動の範囲を広め、高齢者が気楽に外出することを支援いたします。近隣の高齢者施設にも配置し、車椅子を押す介護士の負担を削減しながら感染症対策としてのソーシャルディスタンスを保つことも可能です。

高層マンションの立ち並ぶエリアの地下駐車場でラクロを配置し、カーシェアサービスのように利用希望者は会員登録しスマートフォン等から予約ができるようになります。予約時間になったらラクロ設置場所へ行き、ラクロに



高層マンション群モデルエリアイメージ



搭載されたタブレットに表示された二次元バーコードをスマートフォンで読み取ると利用できるようになります。利用者は予め登録された散歩ルートや病院、レストランを選択するだけで、あとは利用者の運転が不要な自動運転で移動することができます。ラクロのタブレットでは地域のグルメ情報や新しく登録された散歩ルートなどの情報を提供し、より活発な活動を促進します。

■ RakuRo(ラクロ)について

ラクロは、笑顔やウィンクなどの豊かな表情と、声による挨拶やお願いといったコミュニケーションを周りの人と取りながら自動走行する一人乗り車いすロボットです。本体に設置された複数のセンサーやカメラにより周囲を把握、監視し障害物を回避しながら安全に停止できる自動走行により目的地まで安心して確実な移動を提供します。また、公益財団法人テクノエイド協会が運営する福祉用具情報システム(TAIS)に登録されており、時速 6km/h 以下で走行する電動車椅子として分類されるため公道での走行ができます。

ラクロは 2020 年 7 月より、実用性・安全性を備えた量産タイプの販売を開始いたします。導入を検討される事業者様向けに、ラクロの屋外公道での試乗を受け付けております。(詳細はお問合せください)



✓ 試乗申し込みフォーム: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro#testride>

■ RakuRo(ラクロ) 主な仕様 ※仕様は予告なく変更される可能性があります。

寸法	長さ 118.8cm×幅 66.4cm×高さ 109.0cm
主な機能	移動機能: 自己位置推定による自律移動、障害物回避 コミュニケーション機能: 表情・声による周囲とのコミュニケーション タブレット機能: タッチ操作による行先指定、途中停止、再走行指示
速度	最大 6km/h
安全機能	レーザセンサーやカメラによる障害物認識と自動回避・停止、緊急停止スイッチ カメラによる遠隔での周囲監視(ロボハイ®)
充電/稼働時間	1 時間充電/4~6 時間稼働 (利用環境・頻度等により異なる)

製品ページ: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>

動画: 公道走行(丸の内)の様子: <https://youtu.be/6pXae1m648I>

空港ターミナル内の活用イメージ: <https://youtu.be/jK-0j8gWajQ>

■ 価格情報

RakuRo(ラクロ) 本体 月額 111,000 円～ (5 年リース)

初期導入費 200 万円～ (マップ作成や現地チューニング等、利用条件により個別見積)

※その他、システム利用料、保守料は別途。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部 TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®&センサーイノベーションは人の移動を担う RoboCar®シリーズと RoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションはモノの移動を担う物流支援ロボット CarriRo®, 無人フォークリフト CarriRo® Fork、自動運転 EV 牽引車 CarriRo® Tractor、③IZAC®レボリューションは、自律移動技術でお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④LIFE ROBOT BROTHERS は、低速自動運転ロボットを活用したサービスを提供。一人乗りロボ RakuRo™、宅配ロボ DeliRo™、警備ロボ PATORO™は量産体制に入り事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれから世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。